苗場山麓ジオパーク学術研究奨励事業　報告書作成要領

苗場山麓ジオパーク振興協議会

（１）入稿方法

文字原稿のデジタルデータ（word）とその印字原稿、図版（ポジ、印画紙写真、デジタルデータ、図面等）等を併せて提出してください。

図版のデジタルデータは、イラストレーター（拡張子 Ai）、スキャンデータは tiff（グレー・白黒＝1200dpi）、写真は jpeg（350dpi 以上）

※万一の場合に備え、原稿提出の際には必ず手元に控えを残しておいてください。

（２）分量

８～１０ページ以内

（３）体裁

［版組］

Ａ４版（余白：上 15 ㎜　下 15 ㎜　左 20 ㎜　右 15 ㎜）　２段組み　25 字×49 行

［各種フォント］		**［例］**
表　　題：ＭＳ明朝太字 11p		**苗場山麓ジオパーク**
副　　題：ＭＳ明朝 10.5p		―苗場山麓ジオパーク―
氏　　名：ＭＳ明朝 10.5p		苗場　太郎
章　　題：ＭＳ明朝太字 10.5p		**１．〇〇〇〇（頭：全角数字）**
節　　題：ＭＳゴシック 10p		**（１）〇〇〇〇（頭：括弧閉じの全角数字）**
項　　題：ＭＳゴシック 10p		**①〇〇〇〇（頭：丸数字）**

※上記にあてはまらない場合は、事務局にて編集いたします。

本　　文：ＭＳ明朝 10p

※章題・節題は前文章と１行空ける。

図表キャプション：ＭＳゴシック９p　　**図１　〇〇〇〇**

※位置：図は下・表は上

図版内キャプション：ＭＳゴシック７p

図版内番号：ＭＳゴシック６p

［註・参考文献の要項］

本文中表記：上付き片括弧 ●)　　〇〇〇〇[1)]、〇〇〇〇〇[2)]。

※引用文献に関しては、註引きにて記述をお願い致します。そのため、本文中には（〇〇1990）という引用が入りません。註番号は頭から連番とし、上付き片括弧 ●) で記載下さい。また、同じものが幾度か出てくる場合も連番で記載ください。

文末表記：29 字×53 行　　フォント：ＭＳ明朝・9p

（個人論文の場合）

1)〇〇〇〇　2009「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について」『苗場山麓ジオパーク研究紀要』創刊号　1-20 頁　苗場山麓ジオパーク推進室

（機関編集本の場合）

1)津南町教育委員会編　2014『魚沼地方の先史文化』津南学叢書第 32 輯

（前掲文献の場合）

「前掲、註●の文献と同様」

また、前掲の註に複数の文献があり、その内の一つ（および複数）を再度引用する場合は以下のように記載して下さい。

「前掲、註●の文献（〇〇2000・〇〇2004）と同様」

提出頂いた際に註引きになっていなくとも、体裁はこちらで変えさせて頂きますので、何卒ご容赦下さい。引用の仕方を変更すると、改行の位置や文頭の位置が動いてきますので、整えて提出頂いてもずれる可能性が高いです。なるべく皆様の方で体裁を整えて頂けると助かります。

引用文献の他にも参考文献がある場合は、註に続けて列挙して下さい。表記の仕方は前掲の（個人論文の場合）（機関編集本の場合）と同様です。

（４）図版の著作権申請

写真等掲載に関する所蔵者・著作権者からの許諾等取得は、執筆者が行ってください。

（５）報告書提出先

下記宛に送りいただくか、ご持参ください。

〒949-8201　新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙 835
苗場山麓ジオパーク振興協議会事務局
TEL 025-765-1600　　FAX 025-765-5511
E-mail naeba36@naeba-geo.org

（６）報告書提出期限

２０２７年１２月２４日（必着）

（７）その他

提出いただいた報告書は、当協議会が発行する『苗場山麓ジオパーク研究集録』に掲載させていただきます。編集は事務局で行い、執筆者には校正をお願いいたします。

執筆者には、刊行本を１冊贈呈します（抜き刷りの贈呈はありません）。